

福祉事務所長研修

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 社会福祉の動向および社会福祉の各制度の動向と福祉事務所の現状と課題について説明できる。	生活保護制度の動向と課題	厚生労働省		A 1.3	
	被保護者健康管理支援の動向と課題	厚生労働省		A 0.5	
	福祉事務所をめぐる政策動向と自立支援の推進	外部講師		A 1.0	
	高齢者福祉施策の動向について	厚生労働省			A 1.0
	障害者福祉施策の動向について	厚生労働省			A 1.0
	児童福祉施策の動向について	厚生労働省			A 1.0
2. 生活困窮者を対象とした地域のセーフティネット整備や自立支援の推進について、実施体制・運営の充実にむけた課題を整理できる。	生活困窮者自立支援制度について（地域共生社会の動向を含む）	厚生労働省		A 1.3	
	生活困窮者の自立支援に求められる基本的視点	外部講師		A 1.0	
	地域で担う生活支援における自治体の役割と連携	外部講師		A 1.0	
	実践報告：生活保護制度と生活困窮者自立支援制度の連携	外部講師		A 1.0	
	実践報告：包括的支援体制の整備	外部講師		A 1.0	
3. 多機関連携、住民との協働等を通じた地域課題への対応において、福祉事務所および所長の果たす役割、具体的目標を設定できる。	福祉事務所の業務改善に向けた福祉事務所長の役割	外部講師		B 2.0	
	福祉事務所の取り組み・地域課題の共有	主任・副主任		B 1.3	
	福祉事務所長としての役割を考える	主任・副主任		B 0.7	
	地域のセーフティネット整備や自立支援の推進に必要な取り組み	主任・副主任		B 2.3	
4. その他	ZOOM機器操作の確認	主任・副主任		B 0.5	
	アイスブレイク	主任・副主任		B 1.1	
	前日の振り返り	主任・副主任		B 1.0	
	研修のまとめ・修了時評価	主任・副主任		E 0.5	
小計				17.5	3.0
時間数	集合	A B C D E		合計	20.5
	オンライン	A 8.1 B 8.9 C D E 0.5			
	遠隔	A 3.0 B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）